

9月補正予算の主な事業

市議会9月定例会は9月1日から21日までの21日間の会期で開かれ、条例案・補正予算案などが議決されました。一般会計の補正額は9億343万円で、補正後の予算額は501億6,924万円となりました。補正予算のうち、主な事業をお知らせします。

問合せ 市庁舎本館3階財政課 TEL0897-52-1314

詳しくは
こちら▼



▲より良い保育サービスを目指します

コロナ対策
新型コロナワクチン
接種体制を維持

2億5500万円

国からの供給に合わせて接種を行うため、9月末までの事業実施期間を令和4年3月末まで延長し、予約受付など接種体制を維持します。

コロナ対策
私立保育所への業務
システム導入を支援

375万円

児童の登降園管理など、保護者と保育士の接触を最小限にして感染症拡大を防止し、業務が増加する保育士の負担軽減・業務効率化のため、私立保育所のICTなどを使った業務システムの導入を支援します。

教育文化
(仮称) 東部給食
センターの整備

314万円

令和7年9月に供用開始を目指す(仮称)東部給食センターの整備・運営のモデルプランを決定。民間事業者の活用も含めて比較・検討し、事業方式を選定します。



▲おいしい給食をいつまでも

教育文化
小学校の理科教育
設備を整備

883万円

観察・実験を通じて、自然や科学技術への関心を高め、児童の科学的な思考・判断力・表現力などを育成するため理科教育の設備を整備します。
対象 25校
整備内容 生物顕微鏡、デジタル顕微鏡カメラ、記録温度計などの理科教育設備の購入

産業振興
地域農業の担い手を
支援します

866万円

農業の担い手を確保・育成するため、JAが行う新規就農者募集活動や、担い手経営講習会、農業機械導入などの経費を一部助成します。

産業振興
水田農業生産力
強化を支援

1828万円

主食用米の需要減少、裸麦の過剰供給など、変化し続ける情勢に対応するため、麦・大豆などの生産性向上や、地域生産体制の強化など、水田生産力強化の取り組みの経費を一部助成します。

事業実施者 JA、認定農業事業者(市内1経営体)



▲西条の農業を支えます

産業振興
森林整備の担い手を
確保・育成します

334万円

資質の高い森林整備の担い手を確保・育成するため、林業の労働安全衛生の充実や、技術・技能の向上、福利厚生等の充実を図る取り組みの経費を一部助成します。

事業実施者 森林組合、認定林業事業者など(市内3団体)



▲森林を未来に残すために

産業振興
市内の中小企業者
などへ応援金を支給

3億6554万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しているため、感染対策の徹底と、事業継続のための取り組みにえひめ版応援金を支給します。
対象者 市内に本社を有する中小企業者など(個人事業主含む)